



歌を通して
成長します

大澤実結花さん
Miyuka Ohsawa
(下勝呂)

小川町の温もりのある人たちが好き、そして星空も大好きです。私は現在大学1年生ですが、6月までサークルや部活動に入っていませんでした。毎週きちんと活動できる自信がなかったからですが、友達が楽しそうにサークルの話をする姿を見て、私もこんなふうになりたいという気持ちになり、大学の合唱サークルに入りました。入部した理由は、そのサークルが掲げる「Sing for Happiness」という指針に感動したからです。この指針には「目の前のお客様に希望と勇気を届ける。お客様だけでなく、部員一人一人を想いながら歌う」という意味が込められています。サークルに入ってまだ日は浅いですが、メンバーとともに歌を通して、これから自身を成長させます。そして今日もまた大学から帰ってくると、夜空の星にホッと癒やされています。

私は、四季折々に花を育てられる環境にある小川町に移り住み、はや30年の月日がたち、昨年の春、幸い大病もせず無事教員生活を終え、退職の運びとなりました。

さて、これからの自分に何ができるかを考えている折に、小川町の広報で「放課後子供教室ボランティア募集」を知り応募し、本年度小川小学校区に開室した放課後子供教室「ああこすおがわ」(昨年度は大河小学校に「おおかわキッズ」が開室されている)のスタッフの一員として、小学校の休校日と短縮日課で給食のない日を除く、毎週月曜日の午後2時～5時まで、主に「自主的な学習の支援をする」ことを中心に活動しています。これからも、子供とともに勉強を続けたいと思っています。

放課後子供教室のような支援活動の輪やボランティア活動の輪が広がることを願っています。

ボランティア
活動に参加して

小森 喬さん
Takashi Komori
(中爪グリーンヒル)



87号の記事中に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。
P.16 金子美登議員の一般質問 前から8行目 誤：販売農家数 → 正：販売農家数

傍聴から はじめよう!!

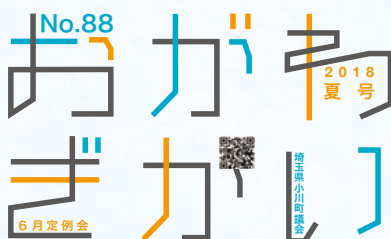
どなたでも傍聴できます
(事前連絡は不要です)
役場3階にお越しください

次回定例会は

9月3日(月)~
開会は**10時**です



傍聴席の
定員は
40名



No.88

小川町議会だより
平成30年6月定例会夏号
(9月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫

編集後記

9月1日は防災の日。7月の西日本豪雨は各地で甚大な被害に見舞われた。そんな中でも、普段から住民同士で備えを進めて全員が助かった集落もあった。世話役が集落を一軒一軒回り、避難の準備をするよう声をかけた。避難勧告が出ると、すぐに避難所へ向かうよう呼びかけた。「人」とのかかわりが希薄になっている昨今、いざというときに自分の命を守ってくれたのも「人」。いま一度地域コミュニティの大切さを考えるときでは。(高橋さゆり)

